

# 図書館の冒険

2019年3月16日

茅ヶ崎市立図書館

郷土資料デジタルライブラリーシンポジウム

慶應義塾大学名誉教授

田村 俊作

# 本日の話

1. 戦後の図書館におけるサービスの変遷
2. 新しい試みの例：
  - ・サービスを図書館の外に
  - ・新しいサービスを作り出す
  - ・新しい空間を作り出す
  - ・蔵書を見直す
  - ・新しい蔵書を作り出す
  - ・デジタル化と電子書籍
3. まとめ：市民と共に歩む図書館に

# 公共図書館とは？

- 図書館法（昭和25年法律第118号）により設置。  
社会教育法制の一部
- 地方自治体（都道府県，市区町村）が設置する  
公立図書館と，一般社団（財団）法人が設置する  
私立図書館がある（第2条）。ほとんどが公立  
図書館

# 1. 戦後の図書館における サービスの変遷

# 図書館が活用する図書館「資源」

- 本, その他の資料
- 施設・設備
- 図書館が持つ特性・雰囲気(無料, 誰でも入れる, 目的を問わない, 知的)
- 職員

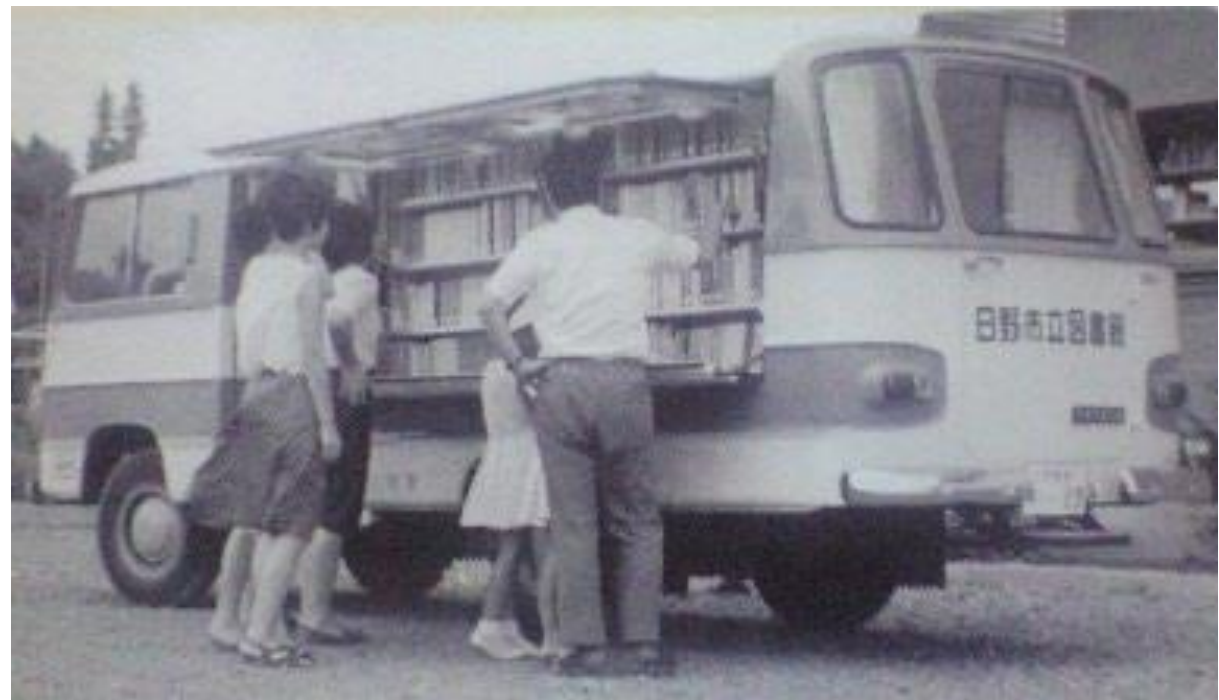
どの資源を活用するかで, 各時代の図書館サービスが特徴づけられる

知的な雰囲気空間の活用(1960年代まで)  
無料・長時間滞在可  
受験勉強の場  
本は限られた人のみが利用



# 本を提供することこそ公立図書館の使命 (1960年代から1980年代)

本の活用(意識的な空間性の軽視)  
誰でも気軽に利用できる図書館づくり

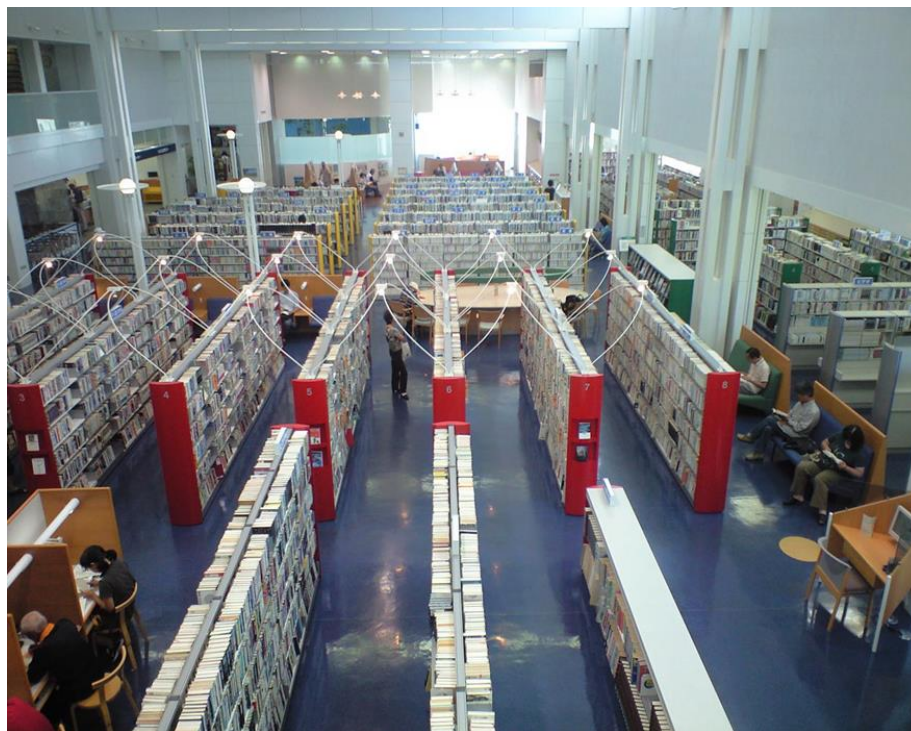


日野市立図書館ひまわり号(1965～ )

# 居場所としての図書館(1980年代から2000年代)

## 本＋空間の活用

本の多様な利用を可能にする居心地の良い  
施設・設備



石狩市民図書館



# これまでの達成：「まちの読書施設」 としての図書館

- 多様で豊富な資料
- 入りやすく，使いやすい場所
- 最も親しまれ，よく使われる公共施設
- 人びとの図書館イメージ

しきいが低い，公共サービスなので安心

## その成果

	館数	年間個人貸出点数
1955年	773館	1,600万点
2017年	3,292館	69,147万点

(『日本の図書館』(日本図書館協会, 1952- )による)

# 広がる図書館像 (2000年代以降)

- まちの読書施設 → より豊かなくらしと地域づくりに  
役立つ公共の場
- まちのあり方に応じて図書館の姿も変わる
- 現在は図書館によりさまざまな試み(「冒険」)を行っている ところ
- 共通する特徴を挙げると(次ページ)

# 多様な活動の拠点としての図書館

施設の複合化

本＋空間＋職員・関係の活用

さまざまな活動領域への入口・活動拠点

住民や他の人々との連携による新たな試み



## 2. 新しい試みの例

# サービスを図書館の外に

- 移動図書館車のサービスは昔からあったけれど...
- 本の宅配サービス

調布市立図書館 図書館の宅配サービス

<https://www.lib.city.chofu.tokyo.jp/contents?2&pid=15#riyou18>

- **出前講座**

  - 戸田市立図書館・出前講座

  - <https://library.toda.saitama.jp/pdf/demae/demaekouza.pdf>

  - 田原市図書館 元気はいたつ便

  - <http://www2.city.tahara.aichi.jp/section/library/index.html>

- **イベント等での出前図書館**

  - 小山市立中央図書館 農業祭での出前図書館

  - <https://library.city.oyama.tochigi.jp/event/1.html>

- **学校支援**

  - 堺市立図書館 学校へのサービス

  - [https://www.lib-sakai.jp/kodomodokusyo/gakkouenShien/riyou\\_guide.pdf](https://www.lib-sakai.jp/kodomodokusyo/gakkouenShien/riyou_guide.pdf)

# 新らしいサービスを作り出す

- 長崎市立図書館がん情報サービス
- 紫波町図書館(岩手県)農業支援サービス
- 調布市立図書館・川崎市立宮前図書館 まちゼミ支援
- 鎌倉市図書館・ぬいぐるみのおとまり会  
<https://lib.city.kamakura.kanagawa.jp/kids/event/detail/69>
- ビブリオバトル (ビブリオ座談会)

# 新しい空間を作り出す

- 武雄市図書館 図書館＋書店＋カフェ  
（＋レンタルビデオ）



# 蔵書を見直す

- 千代田区立千代田図書館  
内務省委託本と出版検閲コレクション  
一般書の中からお宝を発掘，特殊コレクションに

# 新しい蔵書を作り出す

- 浦安市立図書館 定点撮影写真  
[http://library.city.urayasu.chiba.jp/teiten/teiten/teiten\\_index.html](http://library.city.urayasu.chiba.jp/teiten/teiten/teiten_index.html)
- 愛荘町立愛知川図書館（滋賀県）  
町のこしカード  
たぬきまっぷ  
まちの人たちの写真で作ったまちの歴史  
字づくり情報紙
- 東松島市図書館 ICT地域の絆保存プロジェクト  
<http://www.lib-city-hm.jp/lib/2012ict/shinsai2012.html>
- 東近江市立図書館作成リトルプレス『そこら』

# デジタル化と電子書籍

- 電子書籍は浸透していない  
ニーズ, 制度(著作権法・納本制度), コンテンツの  
いずれも不十分
- 貴重資料・郷土資料のデジタル化  
研究用, 保存用など, 用途は多様  
用途に応じて, 作成されるデジタル資料の品質も  
多様  
作成自体に意味。しかし, 活用を考えることは  
重要

- デジタル資料を作り出す  
東松島市も一例  
市民参加で行われることが多い
- 伊那市立図書館の「高遠ぶらり」  
<http://takato-burari.info/>
- ウィキペディアタウン

### 3. まとめ：市民と共に歩む図書館に

# まとめ

- 最近の事例から言えること
  1. 図書館が持つ資源の活用方策を地域の視点で考え直す
  2. お金は重要。自由な発想はもっと重要
  3. 資源の獲得や知の共有のためには、市民をはじめ、外部との連携・協働が重要

# 茅ヶ崎市立図書館郷土資料 デジタル化プロジェクトへの期待

- 茅ヶ崎市立図書館，湘南ふじさわシニアネット，市民の協働
- 湘南ふじさわシニアネットの協働事業  
    逗子市立図書館との協働による，スライドを使った本の紹介
- 郷土資料のデジタル化：まちのものがたりを作ること？

## 参考文献

- 文部科学省生涯学習政策局社会教育課 図書館実践事例集：人・まち・社会を育む情報拠点を目指して2014  
[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shougai/tosho/jirei/](http://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/tosho/jirei/)  
(参照2017-10-1)
- 地域活性化志向の公共図書館における経営に関する調査研究 国立国会図書館, 2014 (図書館調査研究レポート, no.15)  
<http://current.ndl.go.jp/report/no15> (参照2017-10-1)
- 長崎市立図書館がん情報サービスPV  
[https://www.youtube.com/watch?v=vYGY\\_bBNdRI](https://www.youtube.com/watch?v=vYGY_bBNdRI)  
(参照2017-10-1)